

行事について

8月28日(土)に予定しています保育参観について現在、開催方法や活動について協議をしています。全国的に新型コロナウイルス感染症の感染者数が増えていますので広島市の感染状況等を見ながら広島市や法人本部とも相談し、詳細を決めていきたいと思ひます。早めにお知らせすることができずに申し訳ありません。

広島平和記念日

先日、ニュースを見ていると「広島と長崎に原爆が投下された日」の正答率の調査をしていました。広島への投下日の広島市民の正答率は約70%で、全国での正答率は約30%でした。その結果を見ながら被爆地に住んでいる人たちもだんだんと記憶が風化しているんだなと感じました。なかなか身近でそういった体験を話してもらう機会が無かったり、怖いだけの印象になってしまうので話題にしなかったりするなども理由としてあると思ひます。戦争について何かを伝えることは戦争を知らない世代の我々保育士も難しいことがたくさんありますが、被爆地で育った人間として子どもたちへ平和とは何かについて伝えていけたらと思ひます。おなかいっぱい食べることができる、友だちと楽しく遊べる、花や虫たちにも命があってみんなと一緒に、元気に生きているなど子どもたちにわかりやすい具体的な形で年齢に合わせて考えていきたいと思ひています。

そして子どもたちには自分やまわりの命を大切にできる心を持っていて欲しいと思ひます。

広島への投下日時・・・昭和20年 8月6日 午前 8時15分

長崎への投下日時・・・昭和20年 8月9日 午前11時 2分

<ゆりぐみのお泊り保育>

7月17日(金)、18日(土)にゆりぐみがお泊り保育を行いました。子どもたちは事前活動としていろいろなことに取り組みながら当日への期待を膨らませていました。「おたすけこびと」からもらったプレスレットとゆりぐみがデザインした T シャツを着て笑顔いっぱい広島市森林公園へ出発。大型遊具や昆虫館でしっかり遊んで帰園。保育園でも映画を観たり、カレーライスを自分たちで作って食べてお腹いっぱい、笑顔いっぱいになったり楽しいことがいっぱいでした。そして夜になると「おたすけこびとから助けて欲しい」と子どもたちへのミッションがありました。こびとの世界に入ってグループでいろいろなミッションに挑戦しました。その時に普段は少しおとなしい子どもがみんなの先頭に立って進んだり、不安で泣いている友だちを励まして気持ちを立ち直れるようにしたり、難しいミッションがあると協力したりと一人ひとりが持っている力を発揮し友だちとの関係を深め自信に繋がっているようでした。ゆりぐみさんのとてもステキで子どもたちの持つ心の力に驚かされ、感動しました。こういった子どもたちのステキな力をこれからも育ていけるような保育を大切にしていきたいと思ひる日にもなりました。

